

支援学校高等部 情報

解答についての注意点

- 1 問題は、教科等に関する大問 **1** ~大問 **3**、特別支援教育に関する大問 **4** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、記述式解答用紙とマーク式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** については、記述式解答用紙に、大問 **2** ~大問 **4** については、マーク式解答用紙に、記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **2** ~大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

I 次の(1)～(13)の問いに答えよ。

(1) 次の文章は、高等学校学習指導要領(平成30年3月告示)「情報I」の目標から抜粋したものである。(ア)(イ)(ウ)に当てはまる語句を語群から選び、記号で答えよ。

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して(ア)を行う学習活動を通して、(ア)に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、(イ)するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 効果的な(ウ)の実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。

(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、(ア)に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、(イ)する態度を養う。

(出典) 高等学校学習指導要領(平成30年3月告示)「情報」

語群

A：プログラミング	B：モデル化	C：シミュレーション
D：情報システムの構築	E：コミュニケーション	F：情報表現
G：問題の発見・解決	H：情報デザイン	I：データ分析
J：望ましい情報社会を構築	K：情報社会に主体的に参画	L：情報社会の発展に寄与

(2) 「教育の情報化に関する手引-追補版-(令和2年6月)」第3章において、「小中高等学校段階を通じたプログラミング教育の充実」について示されている。中央教育審議会において学習指導要領改訂の議論の土台となった「小学校段階におけるプログラミング教育の在り方について(議論の取りまとめ)」(平成28年6月16日小学校段階における論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成とプログラミング教育に関する有識者会議)では、学校教育として実施するプログラミング教育においてどのような資質・能力を育むとしているか。次のA～Dから正しいものをすべて選び、記号で答えよ。

- A 教員が発達の段階に即して、「プログラミング的思考」を育成すること。
- B 教員が発達の段階に即して、コンピュータの働きを、よりよい人生や社会づくりに生かそうとする態度を涵養すること。
- C 生徒が小学校段階において、身近な生活でコンピュータが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに気付くこと。
- D 生徒が高等学校段階において、社会におけるコンピュータの役割や影響を理解するとともに、簡単なプログラムを作成できるようになること。

(3) 高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）「情報Ⅰ」の内容において、次のように示されている。（一部抜粋）

メディアとコミュニケーション手段及び情報デザインに着目し、目的や状況に応じて受け手に分かりやすく情報を伝える活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
（ウ）効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善すること。

（出典）高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）「情報Ⅰ」

これをふまえて、文化祭のポスターを制作する学習活動を行った。次の文章は、より分かりやすく情報を伝えるための配色についての生徒どうしの会話文である。会話文中の空欄（ア）～（エ）に当てはまる語句をそれぞれ答えよ。

Aさん：文化祭のポスターを作っているんだけど、文字が見えづらいのはなぜだろう？

Bさん：情報デザインを意識して、配色を変えてみたら。

Aさん：そういえば、情報Ⅰの授業で色には3つの要素があるって言ってたけど、何を気を付ければいいのか？

Bさん：色には、赤、青、黄などの基本的な色の種類を示す（ア）と、色の鮮やかさの度合いを示す「彩度」、色の明るさや暗さの度合いを示す「明度」があって、基本的には（ア）の関係を輪の形に並べた（イ）の向かい合う位置にある（ウ）色を組み合わせると、ポスターでは文字がくっきり見やすくなる傾向があるよ。

Aさん：「彩度」と「明度」のどちらも（エ）い配色にしたら、さらに見やすくなるのかな？

Bさん：「彩度」が（エ）いどうしを背景色と文字色にすると読みにくいかな。あと、ディスプレイやプロジェクタで見ると、「彩度」と「明度」のどちらも（エ）いと目に負担がかかってしまうよ。

Aさん：わかったよ。いろいろ教えてくれてありがとう。効果的な情報デザインをめざして作り直してみるよ。また、意見もらえるかな。

Bさん：いつでも大丈夫だよ。

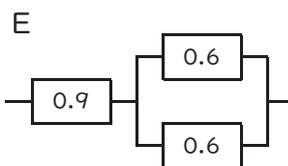
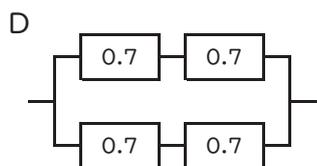
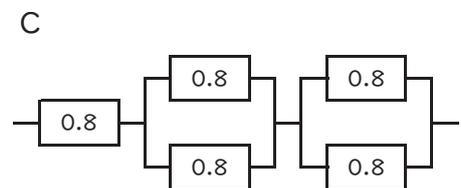
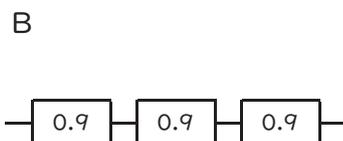
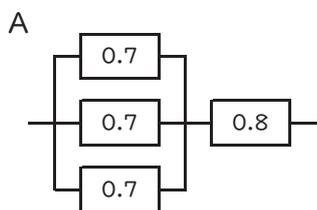
(4) 情報資産の中には、個人情報や認証情報などのように第三者に渡ると被害や損害に繋がるものがあるため、重要性分類に応じて適切に保護し、権限のない者が触れることができないようにする仕組み作りが必要となる。教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和6年1月）において示されている情報資産の重要性分類について、重要性分類がⅠまたはⅡとして例示されている情報資産を、次のA～Iからすべて選び、記号で答えよ。

- | | | |
|------------|--------------|----------|
| A 出席簿 | B 学校紹介パンフレット | C 座席表 |
| D 調査書 | E 通知表 | F 指導要録原本 |
| G 学校徴収金会計簿 | H 入学者選抜問題 | I 進路希望調査 |

(5) 「著作者の権利」は大きく著作者人格権と著作権（財産権）に分けられる。著作者人格権に含まれる権利の名称を3つ答えよ。

(6) 教科書など多くの方が読む書籍では、読みやすい書体であるUDフォントが用いられている。このUDとは何の略か、カタカナで答えよ。

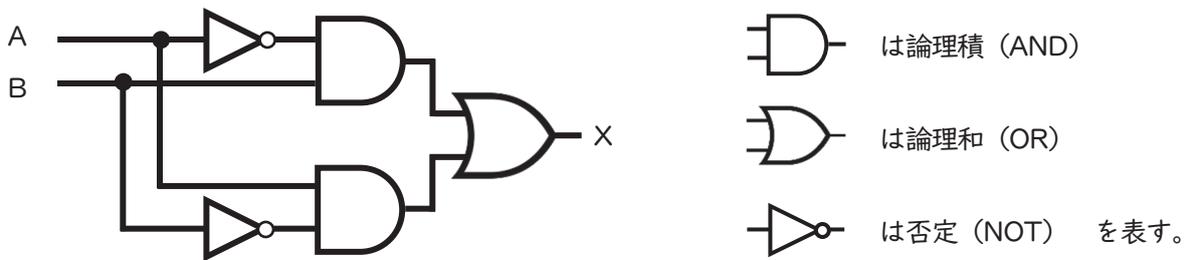
(7) 次の図A～Eのように各装置を直列や並列に組み合わせたとき、システム全体の稼働率の高いものから順に記号で答えよ。なお、図中の数値は、各装置の稼働率を示している。



(8) 37ビットで表現できるビットパターン数は、25ビットで表現できるビットパターン数の何倍になるか、答えよ。

(9) 音声を標本化周波数10kHz、量子化ビット数24ビットで8秒間サンプリングして音声データを取得した。この音声データを、圧縮率1/4のADPCMを用いて圧縮した場合のデータ量は何Kバイトか、答えよ。なお、1Kバイトは1000バイトとする。

(10) 次の回路について、ア～イの各問いに答えよ。



ア 入力と出力の関係について、次の真理値表を完成させよ。

入力		出力
A	B	X
0	1	
1	0	
1	1	
0	0	

イ アのような出力となる演算のことを何とよぶか、答えよ。

(11) TCP/IP階層モデルにおいて各層が果たす機能 (i) ~ (iv) の名称として適切なものを、次のA~Dから選び、それぞれ記号で答えよ。

- (i) データの宛先と経路を決定する機能
- (ii) データをデジタル信号に変えてケーブルや電波で送受信する機能
- (iii) 各アプリケーションソフトウェアのため通信形式・手順を示す機能
- (iv) データを分割し正しく送受信されたかチェックする機能

- A ネットワークインターフェース層
- B トランスポート層
- C インターネット層
- D アプリケーション層

(12) 次の探索に関するア~イの各問いに答えよ。

ア 昇順に並んだデータ「1, 2, 3, 5, 8, 13, 21」の中から、「2」、「5」、「8」を探索する場合、線形探索（昇順）と二分探索では、それぞれ何回の比較で探索できるか。次の表を完成させよ。

探索する値	線形探索（昇順）	二分探索
2	回	回
5	回	回
8	回	回

イ 昇順に並んだN個のデータの中から1つのデータを比較し探索する場合、線形探索（昇順）と二分探索の平均探索回数をそれぞれNを用いた数式で答えよ。

	線形探索（昇順）	二分探索
平均探索回数	回	回

(13) 次の文の [] 内の適切な文字に○をつけ、() 内に入る適切な語句を答えよ。

データの中から最も小さい値を探し、それを先頭のデータと入れ替え、入れ替えた先頭を除いたデータの並びから再び最も小さな値を探し、その並びの先頭と入れ替えることを繰り返してデータを並び替える方法のことを「[昇・降] 順の() ソート」という。

2 次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1) 2進数で表現すると無限小数になる10進小数を次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

1 0.125 2 0.3125 3 0.45 4 0.625 5 0.75

(2) 下図に示す16ビットの浮動小数点形式において、10進数0.15625を2進数で正規化した表現を次の1～5から一つ選べ。解答番号は

1ビット	4ビット	11ビット
仮数部の符号 (0:正、1:負)	指数部(2を基数とし、 負数は2の補数で表現)	仮数部(符号なし2進数)

1 0 1110 101000000000
2 0 1110 010100000000
3 0 0011 101000000000
4 0 0011 010100000000
5 0 0011 101010000000

(3) コンピュータの内部では、2進数のあらかじめ決められた桁数で数値を表現するため、実際の数値を正確に表せない場合がある。次の説明のうち「丸め誤差」について示したものを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 限られた桁数の範囲で数値を表す際に、四捨五入や切上げ、切捨てなどを行うことで発生する誤差
- 2 計算を途中で打ち切ることによって生じる誤差
- 3 絶対値の大きな数値と絶対値の小さな数値の足し算や引き算を行ったときに、小さな数値の桁情報が無視されてしまい、計算結果に反映されないために発生する誤差
- 4 絶対値のほぼ等しい2つの数値の引き算を行ったときに、有効桁数が減少するために発生する誤差
- 5 計算結果の桁数が、コンピュータが扱えるビット数を超えることによって発生する誤差

(4) デジタルデータの代表的な圧縮の方法 (i) ~ (iii) の名称として、正しい組合せを次の 1 ~ 5 から一つ選べ。解答番号は

(i) 「同じデータが何個並んでいるか」を数えて、その数をデータに付け加えて記録する。

(ii) 「これからのデータは何文字前の何文字分と同じ」というように、以前に現れた位置と長さを付け加えて記録する。

(iii) 出現頻度が高いデータほど短いコードを与えて記録する。

	(i)	(ii)	(iii)
1	LZ圧縮	ハフマン圧縮	ランレングス圧縮
2	LZ圧縮	ランレングス圧縮	ハフマン圧縮
3	ハフマン圧縮	LZ圧縮	ランレングス圧縮
4	ランレングス圧縮	LZ圧縮	ハフマン圧縮
5	ランレングス圧縮	ハフマン圧縮	LZ圧縮

(5) コンピュータで扱われる様々なファイル形式 (i) ~ (iii) の特徴のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せを次の 1 ~ 5 から一つ選べ。

解答番号は

(i) PNG… 扱える色数が最大256色であるファイル形式

(ii) SVG… 拡大・縮小しても輪郭が荒くならないファイル形式

(iii) HEIF… JPEGより圧縮効率は低いが、連続撮影写真が保存できるファイル形式

	(i)	(ii)	(iii)
1	×	○	○
2	○	×	○
3	×	×	×
4	○	○	○
5	×	○	×

(6) 情報セキュリティの三要素とされる正しい組合せを次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 共有性・複製性・完全性
- 2 残存性・可用性・共有性
- 3 残存性・複製性・伝播性
- 4 機密性・可用性・伝播性
- 5 機密性・完全性・可用性

(7) 情報セキュリティ対策について、二要素認証に該当する正しい組合せを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 クライアント証明書、ハードウェアトークン
- 2 パスワード認証、静脈認証
- 3 パスワード認証、秘密の答え
- 4 静脈認証、指紋認証
- 5 ICカード、ハードウェアトークン

(8) 公開鍵暗号方式を用いたデジタル署名の仕組みについて、正しい説明を次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 送信者は自分の公開鍵を使用して署名処理を行い、受信者は自分の秘密鍵を使用して検証処理を行う。
- 2 送信者は自分の秘密鍵を使用して署名処理を行い、受信者は送信者の公開鍵を使用して検証処理を行う。
- 3 送信者は受信者の公開鍵を使用して署名処理を行い、受信者は自分の秘密鍵を使用して検証処理を行う。
- 4 送信者は受信者の秘密鍵を使用して署名処理を行い、受信者は自分の公開鍵を使用して検証処理を行う。
- 5 送信者は受信者の秘密鍵を使用して署名処理を行い、受信者は送信者の公開鍵を使用して検証処理を行う。

(9) 情報デザインにおいて、発信者の情報を効果的に伝えるための「3つの観点」として正しい組合せを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 具体化・可視化・構造化
- 2 可視化・効率化・簡易化
- 3 具体化・個別化・簡易化
- 4 抽象化・個別化・構造化
- 5 抽象化・可視化・構造化

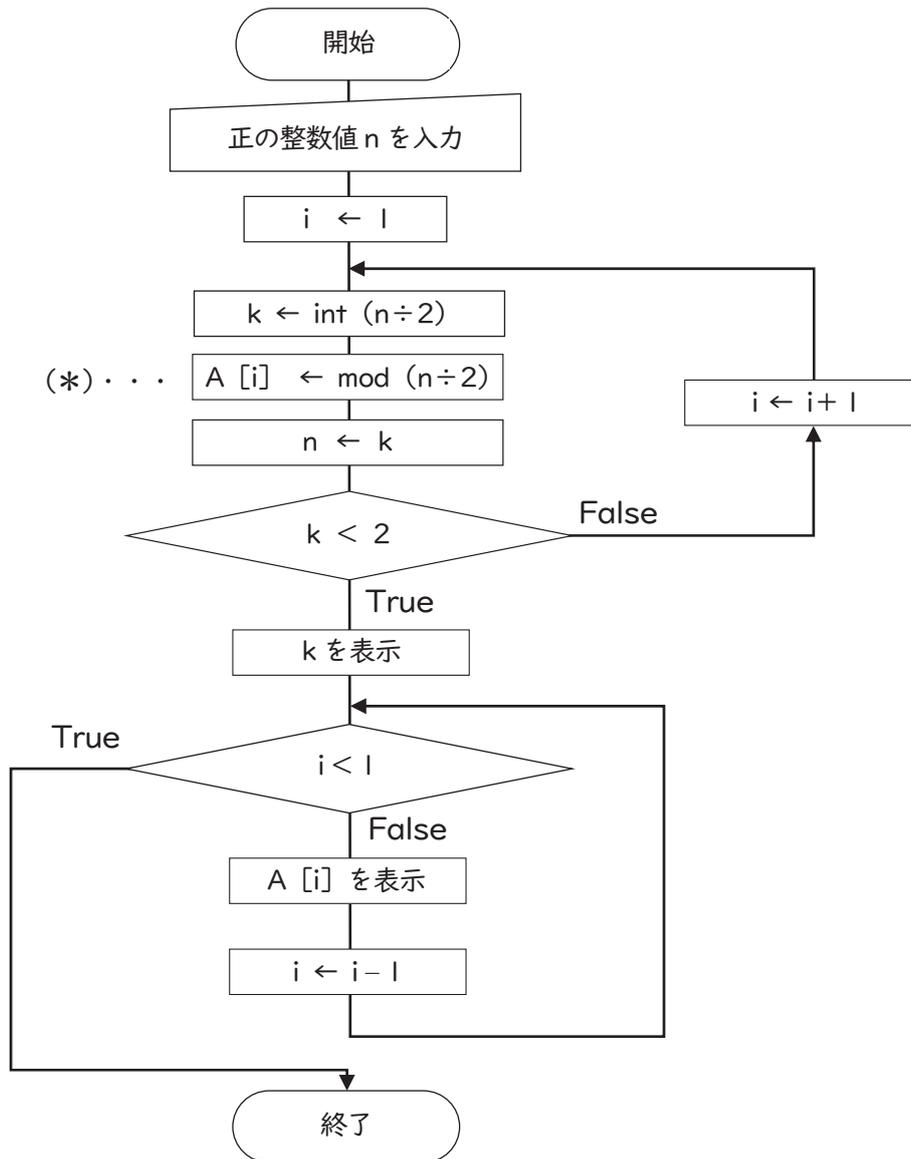
(10) SNS等で自分と似た興味関心を持つユーザーが集まる場において、自分が発信した意見に似た意見が返ってきて、特定の意見や思想が増幅していく状態を表す言葉として、最も適切なものを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 フィルターバブル
- 2 カットオーバー
- 3 サンドボックス
- 4 エコーチェンバー
- 5 マッシュアップ

3 次の(1)～(2)の問いに答えよ。

(1) 下図は、正の整数値 n を入力としたときに、ある処理を行う流れ図である。次のア～イの問いに答えよ。

ア 表示結果の説明として最も適切なものを次の1～5から一つ選べ。解答番号は



なお、図中において、 $\text{int}(n \div x)$ は $n \div x$ の整数部、 $\text{mod}(y \div z)$ は $y \div z$ の剰余部をそれぞれ表す。また、 $A[i]$ は一次元配列を表し、添字 i を指定することで、 $A[i]$ に要素を一時的に保存する。

- 1 n が素数かどうかを判定し、結果を表示する。
- 2 n が2の累乗かどうかを判定し、結果を表示する。
- 3 n を2進数に変換し、2進法表記で結果を表示する。
- 4 n を2で割ったときの余りを表示する。
- 5 n を素因数分解したときの因数を表示する。

イ nに12345を入力したとき、図中の（*）部の処理回数を次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 12回 2 13回 3 14回 4 15回 5 16回

(2) 次のア～カの問いに答えよ。

ア 次の (i) ~ (v) は、プログラミング言語について説明している。それぞれの言語として正しい組合せを次の 1 ~ 5 から一つ選べ。解答番号は

- (i) 1972年に開発され、コンパイル型の汎用プログラミング言語。UNIX系OSやWindows系OSといった主要なOSの多くがこれによって記述されている。
- (ii) WEBアプリケーションの開発、人工知能(AI)の開発、ビッグデータの分析、組み込みアプリケーションの開発など多くの分野で利用されるオブジェクト指向のスクリプト言語。
- (iii) 科学技術計算向けの手続き型言語で、実数だけでなく、複素数も使用することが可能で、多数の数学関数を組み込み関数としてサポートしている世界で最初の高級言語。
- (iv) アメリカ・マサチューセッツ工科大学のメディアラボで開発されたビジュアルプログラミング言語。画面上のブロックをつなぎ合わせてプログラムを作り、画面上のキャラクター(初期状態はネコ)が動く。
- (v) Webアプリのサーバサイド開発などに使われるスクリプト言語。本格的なオブジェクト指向を備えているが、手続き型の処理を行うことも可能である国産の言語。

	(i)	(ii)	(iii)	(iv)	(v)
1	Fortran	Java	BASIC	Scratch	Python
2	C言語	Java	Fortran	Scratch	Python
3	Fortran	Python	BASIC	Viscuit	Ruby
4	C言語	Python	Fortran	Scratch	Ruby
5	C言語	Java	BASIC	Viscuit	Python

イ プログラミング言語やシステム開発の説明として正しいものを次の 1 ~ 5 から一つ選べ。

解答番号は

- 1 モジュールの設計では、各モジュールが互いに内部データを参照したりするような密な情報アクセスが必要な関係は避ける。
- 2 モジュールの結合テストでは、上位モジュールから順に下位モジュールを連結して行われる。
- 3 システムの開発規模の見積もりでは、プログラムソースの行数をもとにするFP法と呼ばれる方法がある。
- 4 プログラムの不具合を取り除いて正常に動作するように修正する方法として、ソースコードに書いた処理を順番に口頭で人に説明するメモリダンプと呼ばれる方法も有効である。
- 5 プログラミング言語の低水準・高水準という区別は、実現できる機能の豊富さによってなされる。

ウ データを積み上げる形で格納し、最後に格納したものを最初に取り出すため、後入れ先出しを意味するLIFO (Last-In-First-Out) といわれるデータ構造の名称として最も適切なものを次の1~5から一つ選べ。解答番号は

- 1 キュー 2 リスト 3 リンク 4 スタック 5 配列

エ 論理モデルと確定的モデルの例として、正しい組合せを次の1~5から一つ選べ。
解答番号は

- | | (論理モデル) | (確定的モデル) |
|---|---------------|-----------------|
| 1 | 分子模型 | 容器にたまる水の高さ |
| 2 | プログラムのフローチャート | 待ち行列 |
| 3 | 試合のトーナメント表 | インフルエンザの流行 |
| 4 | 地球儀 | 等速度で走る車の時間と移動距離 |
| 5 | 列車の路線図 | ローンの利率と総返済額 |

オ 母集団が正規分布に従っており、母平均と母分散が分かっている場合、標本平均と母平均が統計的に見て等しいと言えるかどうかを検定する方法を次の1~5から一つ選べ。
解答番号は

- 1 片側検定 2 両側検定 3 F検定 4 t検定 5 Z検定

カ 乱数（不規則に並んだ数の列）を発生させてシミュレーションを行い、問題解決する方法を次の1~5から一つ選べ。解答番号は

- 1 KJ法 2 モンテカルロ法 3 ペルソナ法
4 線形計画法 5 非線形計画法

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

4 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(平成29年4月告示 文部科学省)「第1章 総則 第5節 児童又は生徒の調和的な発達の支援 1 児童又は生徒の調和的な発達を支える指導の充実」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 学習や生活の基盤として、教師と児童又は生徒との信頼関係及び児童又は生徒相互のよりよい人間関係を育てるため、日頃から計画的にソーシャルスキルトレーニングを実施すること。

イ 児童又は生徒が、自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、現在及び将来における自己実現を図っていくことができるよう、児童理解又は生徒理解を深め、学習指導と関連付けながら、自立活動の充実を図ること。

ウ 児童又は生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要しつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。

エ 児童又は生徒が、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用し、もてる能力を最大限伸ばすことができるよう、社会参加への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報の提供に努めること。

オ 家庭及び地域並びに医療、福祉、保健、労働等の業務を行う関係機関との連携を図り、長期的な視点で児童又は生徒への教育的支援を行うために、個別の教育支援計画を作成すること。

- 1 アーオ
- 2 アーイーエ
- 3 イーエ
- 4 ウーオ
- 5 イーウーオ

(2) 次の文は、特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）（平成30年3月 文部科学省）「第3章 自立活動の意義と指導の基本 1 自立活動の意義」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

小・中学校等の教育は、幼児児童生徒の生活年齢に即して に進められている。そして、その教育の内容は、幼児児童生徒の 等に即して選定されたものが配列されており、それらを順に教育することにより人間として が期待されている。

しかし、障害のある幼児児童生徒の場合は、その障害によって、日常生活や学習場面において様々なつまづきや困難が生じることから、小・中学校等の幼児児童生徒と同じように 等を考慮して教育するだけでは十分とは言えない。そこで、個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導が必要となる。このため、特別支援学校においては、小・中学校等と同様の各教科等に加えて、特に自立活動の領域を設定し、それらを指導することによって、幼児児童生徒の人間として を目指しているのである。

	ア	イ	ウ	エ
1	総合的・組織的	発達段階	安定した成長	各教科の習熟度
2	系統的・段階的	発達段階	調和のとれた育成	心身の発達段階
3	系統的・段階的	生活年齢	安定した成長	各教科の習熟度
4	総合的・組織的	発達段階	安定した成長	心身の発達段階
5	系統的・段階的	生活年齢	調和のとれた育成	心身の発達段階

(3) 次の各文は、「令和6年度府立学校に対する指示事項」(大阪府教育委員会)における「第1章 確かな学力の定着と学びの深化 3 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実(1) 個々の状況に即した適切な支援の充実」の記述の一部である。内容として、適切でないものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 障がいのある幼児・児童・生徒の指導に当たっては、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、合理的配慮について適切に対応すること。
- 2 教職員と障がいのある幼児・児童・生徒及び保護者が互いに理解し合うことを心掛けながら、丁寧に話し合い、合理的配慮の合意形成に努めること。
- 3 支援が必要な幼児・児童・生徒や保護者が就学前から学齢期、社会参加までライフステージに応じた支援が受けられるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめとする医療・保健・福祉等の専門人材及び関係機関との連携に努めること。
- 4 府立高校においては、入学時に保護者と連携して作成した「高校生活支援カード」等により、障がいのある生徒の個々の状況やニーズを把握すること。
- 5 支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会を活用して、個々の生徒の状況に即した学習指導や評価の在り方の工夫に組織的に取り組み、進級・卒業をめざした適切な指導を行うこと。

(4) 次の各文は、「第2次大阪府教育振興基本計画」(令和5年3月 大阪府)における「第5章 基本方針(施策の大綱) 2 第2次大阪府教育振興基本計画の基本方針 基本方針1 確かな学力の定着と学びの深化 (2) 重点取組④障がいのある子どもたちの教育の充実」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

ア 府立高校においては、ICT機器の活用を促進し、他の府立高校及び府立支援学校との日常的な授業交流を推進します。

イ 障がいのある子どもたちが、一人ひとりの障がいの状況や教育ニーズに応じた教育を受けることができるよう、通常の学級、通級による指導、支援学級、支援学校等の多様な学びの場を設けます。

ウ 府内すべての学校で、障がいのある子どもたち一人ひとりの障がいの状況や教育ニーズに応じた指導・支援を行うことができるよう、特別支援教育支援員を増員し、各校支援体制の充実を図ります。

エ 「ともに学び、ともに育つ」教育をより一層推進するため、学びの連続性や学びの場の相互連携を強化します。

- 1 イーウ
- 2 アーウーエ
- 3 イーエ
- 4 エ
- 5 アーウ

(5) 次の各文は、「小・中学校等における病気療養児に対するICT等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱い等について（通知）」（令和5年3月 文部科学省）「第3 留意事項」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア ICT等を活用した学習活動を実施する場合、原則として、同時双方向型授業配信を実施すること。当該児童生徒の病状や治療の状況、医師等の意見等から、配信側の授業時間に合わせて同時双方向型授業配信を受信することが難しいと学校において判断した場合に限り、本人及び保護者の意向を踏まえオンデマンド型授業配信を行うことが可能であること。
- イ 当該児童生徒がオンデマンド型授業配信による学習を円滑に進めることができるよう、ICT機器の取扱いや学習課題等について相談できる体制を整えること。
- ウ オンデマンド型授業配信の実施の可否については、当該児童生徒の学齢や発達段階、家庭や医療機関等との連携状況等を踏まえ、学校において適切に判断すること。実施後も児童生徒の授業時の様子等について、保護者、医療機関等より適宜情報を得ること。
- エ 学習評価においては、定期的な訪問やオンラインでの面接、メールでのやり取り等を通して、動画の視聴及び学習状況を可能な限り把握するとともに、課題提出等、工夫して行うこと。
- オ グループ活動や演習等、教師と児童生徒、児童生徒間の相互のやりとりが中心となる教育活動については、教師や児童生徒と同時双方型により接続されていることが必要であることから、オンデマンド型授業配信によらないこと。

- 1 ウーエーオ
- 2 イーウーエーオ
- 3 アーイーエーオ
- 4 イーウーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(6) 次の文は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(令和3年5月一部改正 令和6年4月施行)の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第八条

2 事業者は、その事業を行うに当たり、障害者から現に を必要としている旨の意思の表明があった場合において、その実施に伴う負担が 、障害者の権利利益を侵害することとならないよう、当該障害者の性別、年齢及び に応じて、 の実施について必要かつ合理的な配慮を ならない。

	ア	イ	ウ	エ
1	社会的障壁の除去	過重でないときは	障害の状態	しなければ
2	環境の整備	過重であっても	生活環境	するように努めなければ
3	環境の整備	過重でないときは	障害の状態	しなければ
4	社会的障壁の除去	過重であっても	生活環境	しなければ
5	社会的障壁の除去	過重でないときは	障害の状態	するように努めなければ

(7) 次の各文は、「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について（通知）」（令和4年4月 文部科学省）の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合わせとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 特別支援学級に在籍している児童生徒については、原則として週の授業時数の半分以上を目安として特別支援学級において児童生徒の一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に
応じた授業を行うこと。

イ 次年度に特別支援学級から通常の学級への学びの場の変更を検討している児童生徒について、
段階的に交流及び共同学習の時数を増やしている等、当該児童生徒にとっての教育上の必要性が
ある場合においても、週の授業時数の半分以上を目安に特別支援学級で授業を行うこと。

ウ 特別支援学級において特別の教育課程を編成しているにもかかわらず自立活動の時間が設けら
れていない場合は、自立活動の時数を確保するべく、教育課程の再編成を検討するべきであること。

エ 通級による指導の実施形態については、「自校通級」、「他校通級」、「巡回指導」それぞれの実
施形態の特徴、指導の教育的効果、児童生徒や保護者の負担等を総合的に勘案し、各学校や地域
の実態を踏まえて効果的な実施形態の選択及び運用を行うこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	○	○
2	○	○	×	×
3	×	○	○	×
4	○	×	○	○
5	○	×	×	○

